

イニシエーション・スピーチ

笠原健太朗会員

石渡会員のご紹介で入会させていただいた、(株)千代田ホテルの笠原健太朗です。この度はイニシエーションスピーチの場を頂いたこと、大変光栄に思います。



私共(株)千代田ホテルは創業1932年

(昭和7年)当時では珍しいエレベーター付き6階建てのホテルでした。そして、2度の建て直しを経て、昭和45年までホテルとして約40年ほど営業しておりました。3度目の建て直しを機に、昭和47年ホテルからオフィスビルとして生まれ変わりました。私が昭和49年生まれなのでホテル時代の事は全く知りません。

私は大学卒業後、一般の会社に就職、主に私立中学校・高校の広報や、交通広告を扱う代理店に営業として働いていました。20代~30代前半までは、実家とは全く異なる仕事をしており、このような格式の高いクラブには一生懸命のないものと思っておりました。しかし2008年新規で替え計画を機に実家に戻り、7年ほど前に代表取締役に就任しました。

社長に就任してまず、地元町会(鎌倉町会)の町長にご挨拶しました。そこで聞いたのが、戦後初代の町長が、(株)千代田ホテルの創業者の祖父だったということでした。それまでは広告代理店の営業マンとして、お金のために多忙な毎日を過ごしていましたが、経験のない企業のトップとしてどう生きていこうかと、最初は非常に悩みました。しかし、実家の歴史や、祖父の地域貢献などを知るうちに、今までとは違った価値観をもって、社会に貢献しようとを考えが変わりました。それからというもの、町会活動や、ビルディング協会等の所属している組織にはこまめに顔を出し、今までとは違った人々との出会い、交流こそが今すべきことだと感じていました。そんな中、昨年石渡会員と出会い、お茶の水RCを紹介していただき今に至りました。

弊社、(株)千代田ホテルは創業約86年ですが、笠原の本家は18代続く、日本で最も古い薬局の一つで「笠原十兵衛薬局」が今も現存し営業しています。創業は1543年(天文12年)ちょうど徳川家康公の生誕の年に当たります。看板商品は日本で初となる目薬「雲切目薬」です。1500年代鉄砲伝来のポルトガル人から、その製造方法を伝授されたという伝説を持ちます。祖父は薬局の次男でした。約100年前に東京で事業を成功させて、今の僕らの豊かな生活があるのも、その薬局の歴史があったからにほかなりません。

薬局はというと、1982年の新薬事法により、オリジナルレシピ(軟膏状の目薬)は製造中止となり、1998年の長野オリンピックの年に、新しい処方で製造を委託し復活を遂げました。昔から薬局にしか薬は置いておらず、新目薬も昔ながらに本家の薬局でしか購入できません。せっかくの歴史が埋もれ廃れないように、目薬を名刺代わりに配り、知つてもらうことにも力を入れて

います。

私はお茶の水RCの方々との交流や奉仕活動を通じて、これからも自分の本当にすべきことを見つめていきたいと考えています。微力ではございますが、今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

大岩 義典会員

山下憲男会員のご紹介で入会しました大岩義典です。この度は伝統ある「東京お茶の水RC」にご入会を認めていただき、皆様方には大変感謝申し上げます。



私は、1977年(昭和52年巳年)9月29日に大分県中津市で生まれ、醤油の街である千葉県野田市で育ちました。小中学校では野球少年で4番でキャッチャー、高校・大学では柔道一本で学業よりもまさに体育会系で青春時代を過ごしてきました。

スポーツを中心に過ごしてきた一方で、趣味としてやっていたのがパソコンでした。当時WINDOWS95が発売され、秋葉原電気街に夜中から並んでいた事を覚えています。学生時代、自分でパソコンを組み立てたり、ホームページを作ったり、インターネット上で商いをしたりなど完全にオタク化しておりました。

好きが招じて、最初に就職したのが、日本のケーブルテレビ最大手であるジュピターテレコムという会社です。各家庭に多チャンネル放送や電話、インターネットを広めていく訪問営業を担当しておりました。インターネット普及が加速していく中、当時の通信業界では、大変な人手不足が続いておりました。

勤めていたジュピターテレコムを退職し、次の転職先に選んだのは「人材派遣会社」でした。通信業界における人材不足の課題を解決するべく、営業や技術、サービスを行なう人材を育成し、多くの通信事業社様へ人材派遣を行いました。

2007年に、以前の上司を初めとした多くの諸先輩よりお引き立てを頂き、現在の会社である建通エンジニアリングを立上げました。当社では、通信・建設業界を中心とした人材派遣、アウトソーシング及びアスリートセカンドキャリア支援、留学生のアルバイト及び就職支援事業を展開しております。

最近では日本企業のダイバーシティの広がりや、訪日旅行者が増えてきていることで、留学生の就職支援に関するビジネスが拡大をしてきており、今後益々本事業に力を注いで参ります。

最後に、東京お茶の水RCで頂きました大変貴重なご縁を大切に、会の発展及び地域社会への貢献に尽力して参りますのでご指導の程、宜しくお願ひ申し上げます

閉会点鐘

牛島 聰会長

創立/1993年10月13日(平成5年)

事務局/〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-2

グランドメゾン九段 906号

Tel: 03-3288-7300 Fax: 03-3288-7400

E-mail: ocha-rc@sirius.ocn.ne.jp

<http://tokyo-orc.jp/>

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 ホテルグランドパレス Tel: 03-3264-1111

会長 牛島 聰幹 事 青木 隆幸

会報 山下秀一(委員長) 山田丈夫(副委員長)

土居岩生 木宮雅徳 小林大介 永井一史(委員)